

NO:32.1 形式: BLACK 光悦 (Musashino Onkyou Lab.)

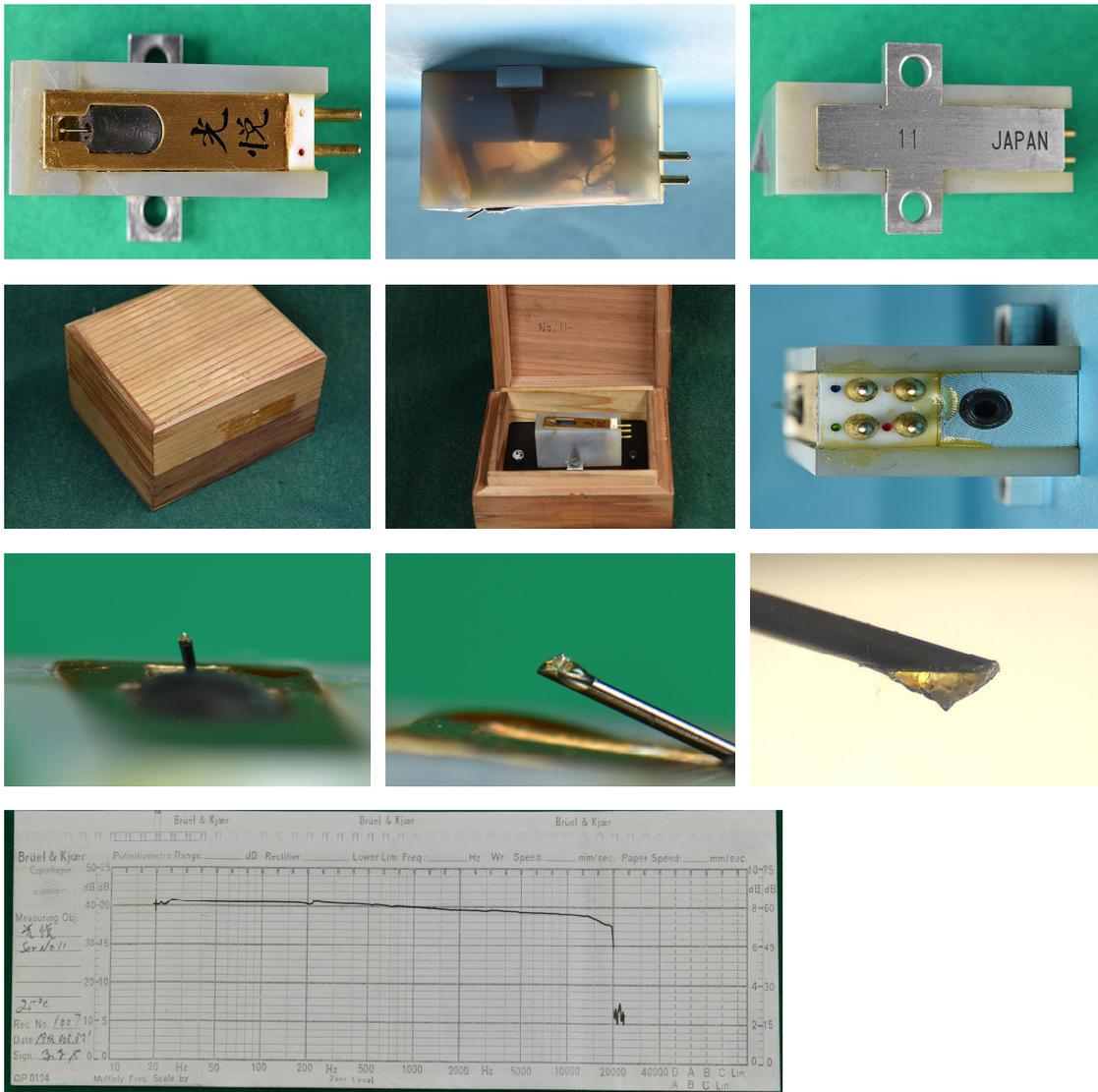


① MC、② 、③ 0.4mV(1kHz)、④ ラインコンタクト、⑤ 10.0g(実測)、⑥ 1.8 - 2.0 g、⑦ 、⑧ 、⑨ 、
 ⑩ 、⑪ 、⑫ 、⑬ 、⑭ 5.5 Ω、⑮ 、⑯ 、⑰ 、⑱ 60,000、⑲ 、⑳ 雑資料
 (アナログ名門プラント物語第13回、石渡 博,他雑資料から)

アンプメーカーのマークレヒンソンが評価し、有名になった。コイルの鉄芯に、刀匠が砂鉄を鍛えて日本刀を作る方法で純鉄を作成した。この純鉄は不純物が除去され、初透磁力は小さいが最大磁束密度は極めて大きい。この素材をコイルの巻き芯とした。コイル線材は高純度銅。ボディは硬質アルミ。磁石の磁力が強烈で側面は特に鉄製のドライバーが吸い付けられる。創業者の天野義治氏が第一級の刀匠の技術を活用して磁石を作成した。刀匠名が本阿弥光祐という。

コメント：高純度銅のコイルを使用しており、ボディは硬質アルミです。磁力が大変強力で磁石のようです。外部振動に対しても、すごく敏感であり、カートリッジ、アームを軽く叩くと針先が音を拾ってしまいます。

NO:32.2 形式: ONIX 光悦 (Musashino Onkyou Lab.)



- ① MC、② 20 ~ 100,000Hz 、③ 0.3mV (1kHz) 、④ ラインコンタクト、⑤ 15.1g (実測)、⑥ 1.8 - 2.0 g 、
 ⑦ 、⑧ 5 Ω 、⑨ 、⑩ 100 ~ 200pF 、⑪ 30dB 、⑫ 0.5dB 、⑬ 、⑭ 5 Ω 、⑮ 、⑯ 、⑰
 、⑱ 480,000 、⑲ 有 、⑳ 雑資料

(アナログ名門ブランド物語第13回、石渡 博、他雑資料から)

アンプメーカーのマークレビンソンが評価し、有名になった。コイルの鉄芯に、刀匠が砂鉄を鍛えて日本刀を作る方法で純鉄を作成した。この純鉄は不純物が除去され、初透磁力は小さいが最大磁束密度は極めて大きい。この素材をコイルの巻き芯とした。コイル線材は高純度銀。磁石の磁力が強烈で側面は特に鉄製のドライバーが吸い付けられる。創業者の天野義治氏が第一級の刀匠の技術を活用して磁石を作成した。刀匠名が本阿弥光祐という。

コメント：高純度銀のコイルを使用しており、磁力が大変強力です。シェルへの取り付け時、鉄製のドライバーが強く吸着したり、カンチレバー回りの埃がすぐ吸着してしまいます。外部振動に対しても、すごく敏感であり、カートリッジ、アームを軽く叩くと針先が音を拾ってしまいます。試聴したところ、音が前へ飛び出る感じがした。